



2001(平成13)年2月15日発行
座間市企画部市民情報課編集
〒228-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1
☎046(255)1111(代)
ホームページアドレス
http://web.infoweb.ne.jp/city-zama/

平成12年
国勢調査概数
まとまる



人口は5年間で6.4パーセントの増に

平成十二年十一月一日現在で実施された「第七回国勢調査」の速報集計が、このほどまとまりました。その結果、市の総人口は十二万五千六百八十三人。前回からの五年間で七千五百二十四人、六・四パーセントの増となっております(表1参照)。

Table 1: 平成12年国勢調査座間市速報集計. Columns: 区分, 平成12年国勢調査(速報数), 平成7年国勢調査(確定数). Rows: 人口, 男, 女, 世帯数.

平成12年10月1日の国勢調査の速報集計は第1次基本集計(平成13年10月ごろ結果公表)と異なる場合があります。

Table 2: Comparison of population data between 11/1 and 12/1. Columns: 区分, 11月1日現在, 12月1日現在. Rows: 人口, 男, 女, 世帯数.



座間の大風まつり
風文字を募集

市大風保存会では、五月四日、五日に開催される、市制施行三十周年記念「大風まつり」で掲揚する大風に書かれる風文字を募集します。

この風文字は漢字二文字で、上の文字は赤色で太陽を、下の文字は緑色で大地を表し、五月の空を勇壮に舞います。応募方法 今年の大風にふさわしいと思う二文字、その文字の意味・いわれ、住所氏名、年齢、電話番号を明記の上、三月一日(木)までに〒228-0026市内新田宿三二八「大風保存会事務局」あて郵送

わしいと思う二文字、その文字の意味・いわれ、住所氏名、年齢、電話番号を明記の上、三月一日(木)までに〒228-0026市内新田宿三二八「大風保存会事務局」あて郵送

応募方法 はがきに住所、氏名(初節句を迎える子供の氏名とふりがな、生年月日を併記)、電話番号を明記の上、三月十五日(木)までに〒228-0026市内新田宿三二八「大風保存会事務局」あて郵送

ではないでしょうか。《委員》または「2 複雑多様化する市民ニーズに即応する施策の推進」内に記述してもよいのではないですか。《市側》具体的な市民の権利利益を守って、行政の透明性、もしくは行政への市民参加が図られるのではないかと。そのような意図で、この中に入れたものです。

《委員》審議会委員のご意見や、市民の八ガキや書面またはインターネットのご意見のなかで、地球規模での環境破壊の問題が述べられています。これを受けて、素案が示されましたが、当初案の「環境保全対策の推進」の項目では、環境に影響を与えた後の対応を想像してしまいます。環境にも極力影響を与えることのないことが、これからの生活に求められているとき、項目を「環境保全の推進」に変えてはいかがでしょうか。

また、「環境への負担の少ない」の文言を「環境にやさしい」とされたらどうでしょうか。《市側》ご意見のとおりで文言で精査します。《審議結果》審議会委員の意見どおりといたします。

《委員》地域経済活性化等による税収確保策を研究するとともに「・」とありますが、地域経済活性化の具体的な方策はあるのでしょうか。《市側》地域経済活性化等については、精査した結果、基本方針の「1 将来を展望した地方分権型の行政運営の推進」「2 民間活力の導入で掲載しております。ここで、実行計画として具体的な方策を検討してまいります。

《委員》受益と負担の公平性の確保を図る観点から、各種補助金等について...」とありますが、受益と負担とは「何かを得る代わりにそれに見合う負担をする」意味であると思っております。使用料、手数料などで使う方が、より適切であると考えますがご検討いただけますか。

《委員》「公共工事に係る入札・契約手続きについては...」には、「コスト削減」の文言が第二次行政改革大綱では入っております。この大綱(案)にも明記した方がよいではありませんか。

《市側》コスト削減については、当然のこととして検討させていただきます。《審議結果》公共工事などに対する市の姿勢を示すためにも「コスト削減に積極的に取り組むとともに」の文言を追加いたします。

以上が座間市行政改革審議会における審議の概要です。同大綱の詳細については、改めて「広報ざま」で報告いたします。担当 企画政策課 ☎046(252)8289

スカイアリーナ座間スポーツ教室 第1期

Table with columns: 教室名, 日程, 対象, 受講料, 定員. Rows include: 卓球初心者, バドミントン初心者, 親子体操, ビギナーエアロピクス, エアロピクス, 熟年者健康体操, フィットネスヨガ, 気功初心者.

申込方法 親子体操希望者(市内外不問)、ビギナーエアロピクスA・Bとエアロピクスの保育希望者(市内の方のみ) = 往復はがきの往信用裏に希望の教室名、住所、氏名(親子体操は親子)年齢、電話番号、保育希望の有無(希望者は子供の氏名と年齢)を、返信用表に住所、氏名、郵便番号を記入の上、2月22日(木) <当日消印有効>までに担当へ郵送(多数抽選) その他の教室 = 市内の方は3月2日(金)、市外の方は3月6日(火)のいずれも午前10時から受講料を添えて直接担当へ(先着順。現金の取り扱いは午後5時まで。電話などでの予約は1週間以内に手続きを)の保育は各教室とも定員20人(多数抽選)で、幼児一人1500円です。

ざま女性プラン
推進講座

もし、夫や恋人がささいなことであなただけに手を上げるようになってしまったら、あなたはどうしますか?
とき 三月六日(火)午前10時~正午、午後一時~三十分
三時~三十分
ところ 市民文化会館(ハートホール座間)大会議室
講師 かながわ女のスペース「みずら」事務局 阿部裕子さん
対象 市内在住・在勤者 市内程度 定員 三十人程度(先着順)
保育 あり(原則二歳以上、おやつ代百円)
申込方法 三月二日

青少年芸術祭
青少年芸術祭実行委員会

市青少年芸術祭実行委員会では、青少年の手で郷土に新しい芸術文化の波を、をテーマに青少年芸術祭を開催します。この催しは小学生から十五歳までの青少年が、美術・工芸作品の制作や発表を通して、郷土の芸術文化の向上と発展を目指すと毎年開催されているものです。多くの方のご来場をお待ちいたします。
とき 二月二十四日(土)、二十五日(日)午前九時~午後五時(二十五日は午後四時まで)
ところ 市民文化会館(ハートホール座間)小ホール
展示作品 絵画、彫刻、写真、デザイン、イラスト、アニメ、工芸
入場 自由
担当 青少年課
☎046(253)8415
FAX 046(259)2163

ざま女性プラン
推進講座

もし、夫や恋人がささいなことであなただけに手を上げるようになってしまったら、あなたはどうしますか?
とき 三月六日(火)午前10時~正午、午後一時~三十分
三時~三十分
ところ 市民文化会館(ハートホール座間)大会議室
講師 かながわ女のスペース「みずら」事務局 阿部裕子さん
対象 市内在住・在勤者 市内程度 定員 三十人程度(先着順)
保育 あり(原則二歳以上、おやつ代百円)
申込方法 三月二日

ざま女性プラン
推進講座

もし、夫や恋人がささいなことであなただけに手を上げるようになってしまったら、あなたはどうしますか?
とき 三月六日(火)午前10時~正午、午後一時~三十分
三時~三十分
ところ 市民文化会館(ハートホール座間)大会議室
講師 かながわ女のスペース「みずら」事務局 阿部裕子さん
対象 市内在住・在勤者 市内程度 定員 三十人程度(先着順)
保育 あり(原則二歳以上、おやつ代百円)
申込方法 三月二日

- ざまインフォメーション(2面)
- みんなの健康(3面)
- 平成12年国勢調査概数(4面)
- 座間の大凧まつり凧文字を募集(4面)
- 青少年芸術祭(青少年美術展)(4面)



清水完全会会長より答申書を受理する星野市長

第三次座間市行政改革大綱(案)の審議に臨む市行政改革審議会委員



第三次 座間市行政改革大綱を策定

座間市行政改革審議会の審議結果を最大限に尊重

21世紀初頭の本市における行政改革の「道しるべ」というべき、第三次座間市行政改革大綱(案)を審議していた座間市行政改革審議会(清水完全会会長)が、去る1月18日、「慎重な審議を重ねた結果、内容はおおむね妥当」との答申を市長に行いました。その結果を受けて2月6日に開催された、行政改革推進本部会議において第三次座間市行政改革大綱として最終決定されました。同審議会の審議内容についてその概要を報告します。

1 第三次座間市行政改革大綱(案)の答申までの経過

市では、昨年4月から庁内組織である改革改善検討委員会での同大綱素案の検討および行政改革推進本部での論議を経て、10月24日に同大綱(案)の決定を行いました。

これを踏まえて、市行政改革審議会に昨年11月1日に意見・提言を求めるとして諮問を行い、計3回の審議を経て答申に至ったものです(審議過程については下表参照)。

2 審議内容をご理解いただくために

これから記載する同審議会の審議過程をご理解いただくため、同大綱(案)の体系図を掲載しました(右下図参照)。

3 審議内容

要約を掲載し、審議会の意見・提言内容の要点を各項目の下段に掲載しました。

重点改革、改善事項

1 将来を展望した地方分権型の行財政運営の推進

(2) 民間活力の導入

雇用創出や地域活性化は実行計画で具体化を図ることといたしました。

《委員》新たな雇用の創出や地域経済活性化の側面からも、リース方式の活用など……と記載されておりますが、リース方式の活用が雇用創出や地域経済活性化にどのように寄与するか不明確ではないでしょうか。

《市側》リース方式を掲載しましたが、例えば、PFI(民間資金を活用した社会資本整備)の研究、大規模施設等の整備や維持管理について民間の活力・能力を行政が導入して経済の活性化を図ることなどを想定しております。

《審議結果》貴重なご意見として、雇用創出や地域経済活性化策の文言を追加することとし、具体化は実行計画で行うことといたします。

(3) 行政サービスの充実

窓口での「親切」な対応、「IT革命」などの文言を追加いたしました。

《委員》市民からいただいたはがきによるご意見・ご提言の内容に関連しますが、行政サービスでは適切な接遇はもとより、「親切心」に関する記載を文言に追加する必要があると考えます。

《市側》適切なご指摘であると考えております。

《審議結果》「親切」の文言を追加いたします。

《委員》基本方針で掲載されている「IT革命に関する事項」を実行計画が重点改革、改善事項に入れるべきではないですか。

《市側》ご意見について検討したいと思います。

《審議結果》大綱(案)の重点改革、改善事項に「IT革命に関する」文言を追加いたします。

(5) 職員の能力開発等の推進

職員研修では、能力および資質の向上に一層の工夫・努力が必要

《委員》市民の書面によるご意見にもございましたように、職務と行政上の必要課題を内容とした職場内研修を部、行政機構ごとに研修目標を設定し、計画を作るといった意見には同感します。

《委員》計画・プランが立派であっても実行に移すのは職員である。能力および資質の向上に一層努力を願います。

《市側》職員の政策形成能力を養成し、長年にわたり維持していくための研修などを検討していきます。

《審議結果》実行計画の中での具体的な対応を行うことといたします。

(6) 広域行政への対応

広域行政の研究を一層進めることといたしました。

《委員》近隣市町村と共同で行う広域行政を取り入れることは、今後ますます重要になってくると思っています。例えば事務的な給与計算等をセンター的なところで共同で行っていくことも、必要になるのではないのでしょうか。

《委員》実現できるものは既に実施済(斎場・農業共済・ゴミ処理施設など)であります。さらに共同で行えるものも十分に今後は考えられます。大綱

などにどのように取り込んでいくのですか。

《市側》例として大型の文化施設、スポーツ施設などは各市と協力して研究していくことも考えられます。

《市側》今後の広域行政は重要であり、可能な限り他市との連携を模索しつつ、各種の機会を捕らえて研究してまいりたいと考えます。

《審議結果》重要な課題なので、実行計画で慎重に研究を進めることといたします。

2 市民と協力して進める市政の確立

(2) 複雑多様化する市民ニーズに即応する施策の推進

行政情報を広く市民に提供することが大切なため文章を改正しました。

《委員》基本方針「1 将来を展望した地方分権型の行財政運営の推進」(3)「行政サービスの充実」の一部項目と、基本方針「2 市民と協力して進める市政の確立」の(2)複雑多様化する市民ニーズに即応する施策の推進、(3)市民参加による市政の推進は、各項目の記述内容をより明確にすべきではありませんか。

《市側》この項目では、今まで以上に行政情報を広く提供し、市民ニーズの把握に努め、市民参加をいただき施策を推進していく必要があるのではないかと趣旨を持ってあります。その他の項目は行政サービスをしていく上での基本的な考え方を記述しています。

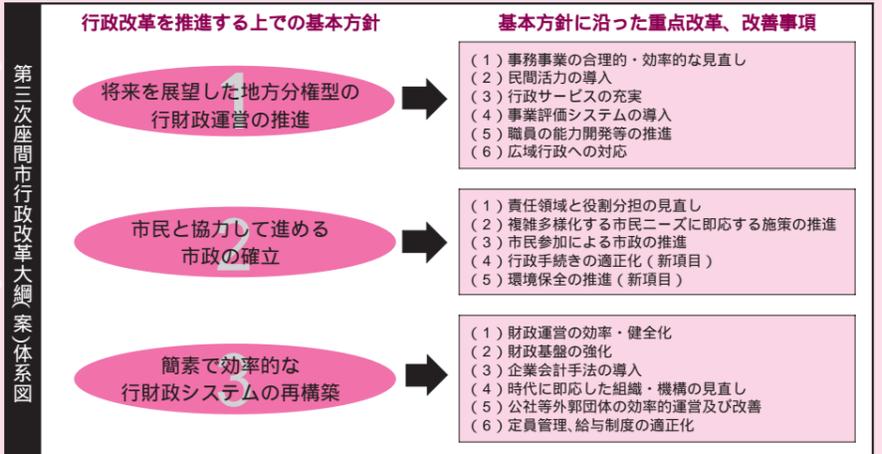
《審議結果》複雑多様化する市民ニーズに即応する施策の推進」の記述の一部を「広報広聴活動を積極的に展開して市民ニーズの把握に努め、柔軟性のある施策を図る」という趣旨内容に改め、記述意図を明らかにする文章といたします。

(3) 市民参加による市政の推進

「行政手続きの適正化」を独立した項目に「環境保全の推進」を新設項目にしました。

《委員》市民参加による市政の推進」内では、行政手続き関係を記述しているようですが、他の記述では、市民参加を積極的に求めている内容となっております。別項目として独立させ、より趣旨を明確にすべき(4面に続く)

審議過程	
開催日時	審議内容
平成12年11月1日	1 第三次座間市行政改革大綱(案)諮問書の受理 2 同大綱(案)に対する記載事項の検討 基本方針の記載内容の検討 重点改革、改善事項の項目別記載内容の検討 重点改革、改善事項記載事項の詳細についての質疑 3 参考資料の提出依頼 過去5年間の経常収支比率、人件費比率、公債費比率について
12月20日	1 同大綱(案)の前回質疑事項に対する改正文案整理 2 新たに見出された大綱(案)の文案に対する質疑・審議 3 市民等から求めた同大綱(案)の意見に対する審議
平成13年1月12日	1 同大綱(案)の前回質疑事項に対する改正文案整理 2 答申書作成に向けての意見集約



ざまインフォメーション



2						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

3						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

市内の催しや行政情報などは、『インターネットのホームページ』<http://web.infoweb.ne.jp/city-zama/>、『座間テレホンニュース』☎046(251)9000でもご案内しています。

案内

みんなでオンステージ

知的障害者更生施設「市立もくせい園」では、地域のサークルや保育園の皆さんの参加により「第10回みんなでオンステージ」を開催します。

ステージ発表を通して、多くの方との交流を深めたいと思います。ぜひ、ご来場ください。

とき 2月27日午後1時～3時
ところ 市民文化会館（ハーモニーホール座間）小ホール
内容 各団体によるステージ発表（日舞、コーラス、劇ほか）
参加団体 わかば保育園、相模が丘西保育園、地域作業所いぶき、交通安全劇場、アンサンブル華、千寿会日本舞踊部、市立もくせい園
入場 自由

担当 市立もくせい園 ☎046(253)0804・FAX046(254)7717

心の育児講座

～ひとりで悩まないで～

とき 2月22日午前10時～11時30分
ところ 市民文化会館（ハーモニーホール座間）2階大和室
対象 10カ月～1歳2カ月児とその親
内容 子育てをとおして自分も子どもも成長する 一人で子育てを かかえ込まない 子育てのネットワークや友達づくり わらべ唄でスキップほか
講師 マッコー保育園園長 藍原益子さん
申込方法 電話かファクスで担当へ
担当 生涯学習課 ☎046(252)8472・FAX046(252)4311

ソフトバレーボール大会

とき 3月11日午前9時50分競技開始（午前9時～受け付け）
ところ 市民体育館（スカイアリーナ座間）大体育室
チーム編成 1チーム4～6人、男女混合（女性のみ可）
表彰 部門ごとに3位まで表彰
申込方法 3月2日までに所定の申込用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送（〒228-8566教育委員会スポーツ課）で担当へ
担当 スポーツ課 ☎046(252)8177・FAX046(252)4311

相武台コミセン生活講座

～葬儀について考える～

とき 2月25日～3月18日の毎週日曜日午前10時～正午（全4回）
ところ 相武台コミュニティセンター
内容 いのちと向きあう～生と死

～、現代お葬式事情（いざというときあわてないために、新しい葬儀の動き）

講師 終末期を考える市民の会長・医師 西村文夫さん、葬儀ジャーナリスト 碑文谷創さん

対象 市内在住・在勤者
定員 30人（先着順）
受講料 無料

申込方法 2月23日までに直接または電話で担当または相武台コミュニティセンター☎046(258)8001へ

担当 北地区文化センター ☎046(747)8361・FAX046(747)8542

市勤労者サービスセンターで 会員募集

市勤労者サービスセンターは、中小企業で働く方たちの福利厚生と事業所の発展援助を目的とした団体です。個人単位でも加入することができますので、この機会に加入をお考えになってはいかがでしょうか。

<対象>
事業所単位での加入 市内に事業所がある中小企業の勤労者と事業主
個人単位での加入 市内の中小企業に勤務する勤労者と事業主や、市内在住で市外の中小企業に勤務する勤労者と事業主

<主な事業内容>
福利厚生事業 宿泊施設の利用助成、各種チケットあっせん、バスツアーなどの開催、人間ドック費用の一部助成
給付事業 結婚・出産・入学祝金、傷病・住宅災害見舞金、死亡弔慰金、永年勤続慰労金などの給付
貸付あっせん事業 50万円を限度に生活資金の貸付あっせん（償還期間36カ月以内）
詳しくは、同サービスセンター事務局（担当課内）へ

担当 産業課 ☎046(252)7604・FAX064(255)8550

ボランティアの集い

市ボランティア連絡協議会では、ボランティアが集まり、グループ発表や親睦を深めるための交流会を開催します。ボランティアについて聞いてみたい・語ってみたい方、ぜひご参加ください。

とき 3月10日午後1時30分～4時
ところ 市文化福祉会館3階ホール
内容 グループ発表、交流会（ゲームなど）
申込方法 2月28日までに電話かファクスで担当へ
担当 市社協ボランティアセンター ☎046(251)4117・FAX046(251)4119

市内の交通事故件数

平成13年1月1日～1月31日（物件事故を含まず）

	件数	死者	負傷者
13年	70	0	93
12年	58	0	78
増減	+12	0	+15

催し

東地区文化センター

☎046(253)0781 FAX046(253)0789

教育問題講座 ～いじめ、不登校、ひきこもりから教育について語り合おう～

とき 2月23日～3月16日の毎週金曜日午後1時30分～3時30分（全4回）

内容 悩める子どもを助けます いま学校ではなにが起きているか 親と子どものいい関係とは これからの教育について語り合おう

講師 ソーシャルワーカー 寺出壽美子さん 中学校教諭 宮下聡さん スクールカウンセラー・小学校教諭 甲斐田博高さん
定員 30人（先着順）
参加費 無料

保育 あり（原則2歳以上、おやつ代200円）
申込方法 2月20日までに直接または電話かファクスで同センターへ

市立青少年センター

☎046(253)8411 FAX046(259)2163

親子で楽しむ将棋教室 ～楽しく将棋を覚えよう！～

とき 3月4日、10日、11日、18日、24日、25日いずれも午前10時～正午（全6回）

内容 未経験者は駒の動かし方やルールを学び詰め将棋を覚える。経験者は基本手筋や定石を学び対局の上達を目指す

対象 4歳～小学3年生の親子（簡単な将棋の知識のある小学・中学・高校生は一人での参加可）
定員 将棋の知識のない親子20人（10組）、駒の動かし方程度は分かる親子10人（5組）
講師 社団法人日本将棋連盟将棋普及指導員 神田晃介さん
持ち物 将棋盤のある方は持参（練習用将棋盤を630円で購入可）
参加費 1050円（テキスト代）
その他 出席良好者には級の認定が出ます

申込方法 2月25日までに直接または電話で同センターへ

市立図書館

☎046(255)1211 FAX046(252)5704

短歌入門講座

とき 3月3日 10日 24日いずれも午後1時30分～3時30分（全3回）

内容 短歌の歴史 短歌の作り方Ⅰ 短歌の作り方Ⅱ
講師 市歌人会会長 富山繁人さん
定員 40人（先着順）
申込方法 直接または電話で同館へ

募集

市立図書館非常勤職員（自動車運転手）

募集人員 1人
応募資格 50歳以上62歳未満の健康で自動車運転手の経験者

業務内容 移動図書館車（マイクロバスと同型）の運転や軽作業など
勤務期間 4月4日～平成14年3月31日の週4日
勤務時間 水曜・木曜・金曜・土曜日の午前8時30分～午後4時30分
勤務場所 市立図書館

賃金 時給1408円以上（経験年数による）
応募方法 2月28日までに市販の履歴書（写真添付）に必要事項を記入の上、免許証の写しを添えて本人が担当へ持参

選考方法 面接試験、健康診断
担当 市立図書館 ☎046(255)1211・FAX046(252)5704

市社会福祉協議会職員

募集人員 一般事務各1人 デイサービス事業管理者1人
応募資格 35歳以下、大学卒業以上（3月卒業見込み含む）、パソコン等操作経験者、普通自動車運転免許以上所持者 25歳以下、大学卒業以上（3月卒業見込み含む）普通自動車運転免許以上所持者 25歳以下、福祉専門学校または社会福祉学科卒業（3月卒業見込み含む）、普通自動車運転免許以上所持者

採用時期 4月1日
勤務時間 月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時
給与 市社会福祉協議会職員給与規定による

採用試験 第1次試験＝3月1日筆記（一般教養）および作文、第2次試験＝3月15日面接
応募方法 2月26日、27日のいずれも午前9時～午後4時に市販の履歴書（写真添付）に必要事項を記入の上、本人が担当へ持参

担当 市社会福祉協議会 ☎046(251)4117・FAX046(251)4119

善意のともしび

（敬称略）

交通対策基金へ
20万円＝緑ヶ丘・村田岳生

総合福祉センター建設基金へ
30万円＝東原・三蔵商事（株） 10万円＝匿名

地域福祉ふれあい基金へ
1万円＝相模が丘・（株）平和テクニカ

生ごみ減量化のために電動式生ごみ処理機と生ごみ処理容器購入費補助金制度のご利用を
担当 資源対策課 ☎046(252)7659



みんなの健康



健康診査 問い合わせ先 市民健康課 ☎046(252)7225・☎046(252)7213 FAX046(252)7043

1歳児のむし歯予防教室

とき = 3月29日(木) 受付時間 = 午前9時30分～9時45分 ところ = 市民健康センター 内容 = むし歯予防についての実習 対象 = 1歳～1歳1カ月児 持ち物 = 母子健康手帳、歯ブラシ 申込方法 = 電話予約



なかよしベビークラス

とき = 3月8日(木) 午前10時～11時30分 ところ = 市民健康センター 内容 = 新しいお友達をつくりたい保護者のための教室です。赤ちゃんと一緒に遊びをします 対象 = 生後3カ月～4カ月児を持つ保護者 定員 = 30人(先着順) 申込方法 = 電話予約

母親父親教室

とき	内容
3月5日(月) 午後1時30分～4時	自己紹介、妊婦体操、妊娠中の過ごし方
3月8日(木) 午前9時30分～11時30分	妊娠中の歯の衛生、赤ちゃんの衣類
3月10日(土) 午前9時30分～11時30分	疑似体験、先輩ママに聞く「子育て」
3月15日(木) 午後2時～4時	妊娠中の栄養
3月17日(土) 午前9時30分～11時30分	赤ちゃんのむくみ、これからのに向けて

ところ = 市民健康センター 講師 = 歯科衛生士、栄養士、保健婦 対象 = 初めて出産する方で妊娠16週以降の方とその夫 受講料 = 500円(テキスト代) 持ち物 = 母子健康手帳、筆記用具 申込方法 = 3月2日(金)までに電話で担当へ



救急診療

休日診療

内科・小児科
受付時間 午前9時～11時45分
午後2時～4時45分、午後7時～9時45分
診療場所 休日急患センター(市民健康センター1階) ☎046(252)9090

歯科
受付時間 午前9時～11時45分、午後2時～4時30分
診療場所 休日急患センター(市民健康センター1階) ☎046(252)8217

外科・婦人科・耳鼻科
診療時間 午前9時～正午、午後2時～5時

診療月日	医療機関名	所在地	電話
2月18日	ひばりが丘病院	ひばりが丘5丁目	046(256)0181
2月25日	相模台病院	相模台1丁目	046(256)5111
2月18日	原産婦人科医院	さがみ野1丁目	046(252)0625
2月25日	金子産婦人科	入谷4丁目	046(255)8541
2月18日	相模原南	相模原市	042(756)9000
2月25日	メヂカルセンター	相模大野	

夜間・深夜診療

消防テレホンサービス ☎046(251)0119で医療機関を紹介します。

問い合わせ先
消防署 ☎046(256)2211(24時間)
FAX046(251)5263(障害者の方用)
市役所 ☎046(255)1111(午前8時30分～午後10時)
当番医が変更される場合もありますので、診療時間も含めて必ず電話で確認してください。

もぐもぐ教室



とき = 3月1日(木) 午前10時～11時30分 ところ = 市民健康センター 内容 = 離乳食のすすめ方、子供の発達について 対象 = 生後8カ月～10カ月児を持つ保護者 持ち物 = 母子健康手帳、マグカップ、ティースプーン 申込方法 = 電話予約

育児相談

とき	ところ
2月16日(金)	市民健康センター

受付時間 = 午前9時30分～10時30分 内容 = 身体測定と食事・発育状態・しつけについての相談 持ち物 = 母子健康手帳 申込方法 = 直接会場へ

ツベルクリン反応検査とBCG接種

内容	とき	対象
ツベルクリン	2月26日(月)	11月1日～
BCG	2月28日(水)	15日生まれ

受付時間 = 午後1時15分～2時15分(時間厳守) ところ = 市民健康センター 対象 = 生後3カ月～4歳未満(できるだけ1歳までに完了) ツベルクリン反応検査の結果、陰性の場合はBCGを接種し、陽性の場合は再検査します。

成人・老人健康相談

受付時間 = 午前9時30分～10時30分 内容 = 身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談 持ち物 = 健康手帳 申込方法 = 直接会場へ

とき	ところ
2月19日(月)	市民健康センター
2月22日(木)	ひばりが丘・小松原児童館
2月23日(金)	東地区文化センター

個別健康相談

とき = 3月6日(火) 午前10時～10時45分、10時45分～11時30分 ところ = 市民健康センター 内容 = 健康全般について、栄養士・保健婦が相談に応じます 持ち物 = 健康手帳(お持ちでない方には、当日発行します) 申込方法 = 電話予約



医師による健康講座

とき = 3月7日(水) 午後1時30分～3時 ところ = 市民健康センター 内容 = 肝臓の働きと病気について 定員 = 50人(先着順) 参加費 = 無料 申込方法 = 直接または電話で担当へ

小・中学生の予防接種

小・中学生の予防接種は、次の学年で各1回の接種となっています。該当する学年で、まだ接種していない方は、3月末日までに決められた委託医療機関で接種(無料)してください。

なお、予防接種には、保護者の署名が必要となりますので、必ず保護者が同行してください。

風しん = 中学2年生
すでに風しんにかかった方、MMRの接種を受けた方は、除きます。
日本脳炎 = 小学4年生、中学3年生
二種混合 = 小学6年生



みんなの広場



社会人サッカーチームおよびサッカー審判員募集
市サッカー協会では、協会に登録する社会人チーム 審判員主に土曜、日曜日に審判のできる方で、四級以上の審判免許を持っている方または今後取得希望の方。ほかの協会に所属している方も可を募集しています。

申込方法 = 二月二十八日(水)までに電話で、は同協会社会人委員会 ☎046(253)7011(上之角)へ、は同協会審判委員会事務局 ☎046(255)0283(内田)へ

神奈川北央医療生協座間支部文化祭
とき = 二月二十七日(火) 正午～午後四時、二十八日(水) 午前十時～午後三時 ところ = 市民文化会館 内容 = 組合員の作品(絵画、書道、手工芸ほか)展示、健康チェック 入場料 = 無料 問い合わせ先 = ☎046(255)3685(鈴木)

相模野女声合唱団公開練習
とき = 二月二十一日(水) 午前十時～正午 ところ = 相模原市大野南公民館 参加費 = 無料 問い合わせ先 = ☎046(257)2857(今井)

パソコン研修会
とき = 二月二十日(火)、二十二日(木)、二十七日(火) いずれも午後一時三十分～四時三十分(全三回) 三月五日(月)、七日(水)、九日(金) いずれも午後六時～九時(全三回) ところ = 市商工会館 内容 = 電子商取引入門 対象 = 基本操作のできる方 定員 = 各日程とも十八人先着順) 費用 = 一万円(会員は六千円、ほかテキスト代として二千円) 申込方法 = 電話で市商工会 ☎046(255)11040

心の健康相談室
とき = 二月二十五日(日) 午前十時～午後三時 ところ = 厚木市総合福祉センター 内容 = 心の病に関する相談(秘密厳守) 費用 = 無料 申込方法 = 当日直接会場へ、問い合わせ先 = 神奈川県精神障害者家族会連合会厚木地区家族会、みのり会 ☎046(221)0447

やさしい中国語会話
とき = 三月十日、二十四日 いずれも土曜日 初心者 午後六時四十分～中級者 午後四時三十分 三月十一日、十八日 いずれも日曜日、中級者 午後七時～ ところ = 厚木市勤労福祉センター(同市旭町二ノ四ノ一) 海老名市東柏ヶ谷三丁目 門 ☎046(299)8609

厚木就職面接会
とき = 二月二十二日(木) 午後一時～四時三十分 ところ = 小田急厚木ホテル本厚木駅下車(すぐ) 内容 = 企業の人事担当者との就職面接会 申込方法 = 当日直接会場へ、問い合わせ先 = 厚木公共職業安定所事業所部 ☎046(299)8609

自治会館同市東柏ヶ谷三ノ一(七ノ三八) 内容 = 中国人講師による中国語会話 費用 = 無料 申込方法 = 電話で ☎046(253)5397(飯田)へ

税に関する無料相談
とき = 二月二十三日(金) 午前九時三十分～午後二時三十分 ところ = 横浜銀行大和支店同市大和東一ノ八ノ一) 申込方法 = 当日直接会場へ、問い合わせ先 = 東京地方税理士会大和支部 ☎046(262)9779

平成13年度「保健衛生のお知らせ」

市では、平成13年度「保健衛生のお知らせ(保存用)」を、3月1日より自治会を通じて、各世帯に配布します。

この冊子では、平成13年度に実施する各種検診、予防接種、健康相談などの日程のほか、指定医療機関の一覧や医療援助制度を紹介しています。

なお、自治会未加入の方には、市役所1階市民健康課および各出張所で配布しますので、ご利用ください。

担当 市民健康課 ☎046(252)7225・FAX046(252)7043

赤ちゃん

さいとう みく 齋藤 美空ちゃん
H11.12.14生まれ 女
ひばりが丘5丁目

よしだ たかひろ 吉田 隆哉ちゃん
H12.1.18生まれ 男
ひばりが丘5丁目

いけみつ さくら 池光 桜ちゃん
H11.12.23生まれ 女
ひばりが丘5丁目

生ごみ減量化のために「電動式生ごみ処理機と生ごみ処理容器購入費補助金制度」のご利用を
担当 資源対策課 ☎046(252)7659